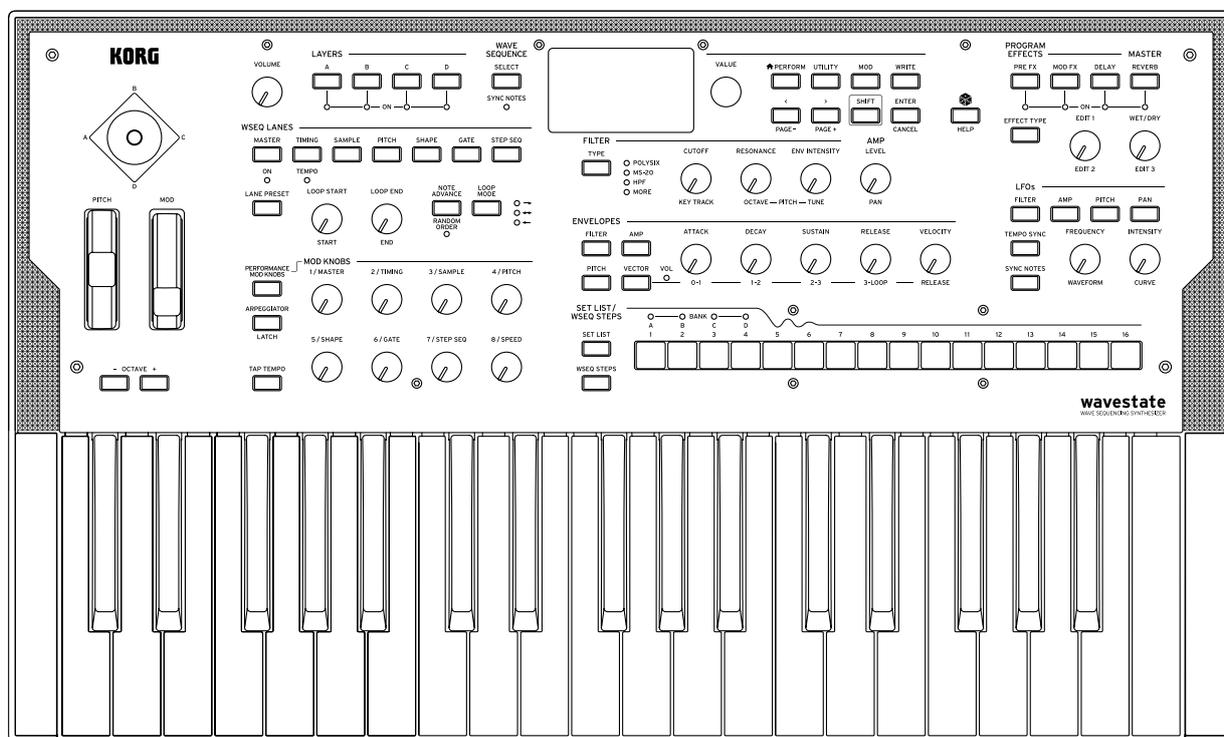


wavestate

WAVE SEQUENCING SYNTHESIZER

wavestate アップデーター 2.0.1



KORG

J1

目次

wavestate アップデーター 2.0.1	3
wavestate software version 2.0 について	3
何がコンピューターにインストールされますか?それはなぜ必要ですか?.....	3
注意	3
動作環境について	4
MacOS	5
Windows	6
パート1:初期設定	6
パート2:USB ネットワークを設定する.....	6
パート3:アップデーターを実行する.....	7
パート4(オプション)Windows 10のMIDIドライバー名をリセットする.....	8
「Tools」メニュー	9
アップデートを確認しましょう.....	10
トラブルシューティング.....	11

wavestate アップデーター 2.0.1

wavestate software version 2.0 について

今回のアップデートは wavestate のメジャーアップデートであり、多くの新機能、改善、バグ修正が行われています。すべての変更点の詳細については、別冊のドキュメント“New in wavestate 2.0”をご覧ください。

何がコンピューターにインストールされますか？それはなぜ必要ですか？

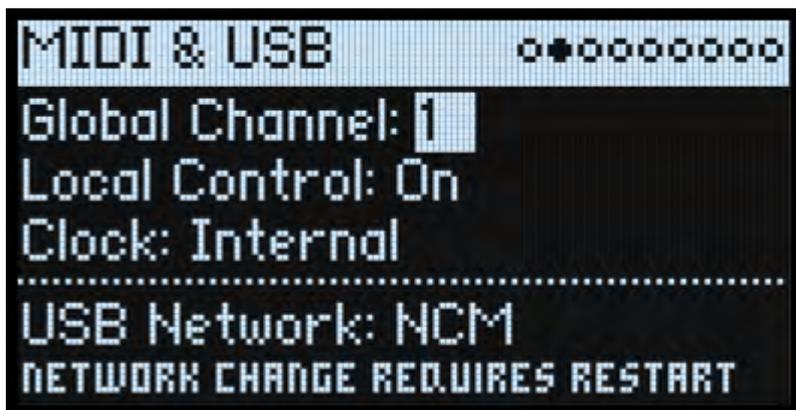
このアップデートは MIDI を使わずに、USB を通じたネットワーク通信で wavestate と情報を送受信します。また、自動的にネットワーク上にある wavestate を自動的に認識し、接続するために、Apple 社の Bonjour を使います。これは、macOS には含まれていますが、WindowsOS には含まれていません。このため、wavestate updater のインストーラーでは、Bonjour を Windows にインストールするとともに、アップデート自体もインストールします。

USB ネットワークの設定

USB ネットワークの設定は、「MIDI & USB」のページにあります。そこに行くには

1. UTILITY ボタンを2回押した後、SHIFT ボタンを押しながら>(PAGE +) ボタンを押します。

このページの名前が MIDI で、USB ネットワーク・パラメーターが表示されていない場合は、wavestate ソフトウェア 1.0.6 にアップデートしてから作業を進めてください。



USB Network

[RNDIS, NCM]

このパラメーターの変更は再起動した後に有効になります。

RNDIS: RNDIS プロトコルで、主に Windows 7 および 8 と通信するのに使用します。

NCM: ネットワーク・コントロール・モデル プロトコルです。Mac (特に macOS 11) と通信するのに使用します。なお、RNDIS を使用して wavestate ソフトウェア 2.0.1 にアップデートした以降は、Windows 10 でも NCM を推奨します。

注意

wavestate アップデーターを実行中に、複数の wavestate を同時に繋がらないでください。

重要: wavestate アップデーターを実行中に、wavestate の USB 接続を解除したり、電源をオフにしないでください。

動作環境について

wavestate アップデーターを使用するには、以下の動作環境を満たすコンピューターとUSBケーブルが必要になります。

MacOS

Mac OSX 10.12 から macOS 11 まで。Rosetta 2 を介して Apple Silicon に対応。

Windows

Windows 7 SP1(32bit, 64bit)以降(Windows 8、10 を含む)

タッチパネルでの操作はサポートしていません。

MacOS

MacOSでのインストール

重要:以下の説明は、wavestateのバージョンが1.0.6以降であることを前提としています。1.0.6以降でない場合は、1.0.6にアップデートするか、下記の「USBブートモードによる更新」の手順をご利用ください。

MacOSにインストールする場合

1. wavestate上で、USBネットワークのパラメーターがNCMに設定されていることを確認してください。

詳しくは、1ページ目の「USBネットワークの設定」をご覧ください。設定を変更した場合は、wavestateを再起動してください。

2. wavestateをコンピュータにUSBで接続します。

3. Finderでwavestate Updater Installer 2.0.1.dmgファイルを開きます。

使用許諾契約書が表示されます。

4. 使用許諾条件に同意してディスクイメージを開く場合は「同意する」を、キャンセルする場合は「同意しない」を押してください。

5. ディスクイメージ上で、wavestate Updater 2.0.1アプリケーションを開きます。

アップdaterは、接続されているwavestateを識別し、機器で現在実行されているソフトウェアのバージョンと、インストールされるバージョンの両方を表示します。

6. 「開始」ボタンを押してアップデートを開始します。

重要:アップデートの実行中は、wavestateの電源を切ったり、コンピュータとの接続を切らないようご注意ください。

wavestateのディスプレイには、アップデートが進行中であることを示すメッセージが表示されます。アップデート中は、wavestateが再起動し、スクリーンが数秒何も表示されない状態になることがあります。wavestateの起動が終了したら、アップデートが完了です。

7. 7ページの「アップデートを確認しましょう」の手順に従ってください。

Windows

パート1: 初期設定

ソフトウェアをインストールします:

1. wavestate Updater 2.0.1 Installer.exe をダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

Note: インストーラーは英語のみに対応しております。

2. 画面の指示に従ってインストールを完了します。

インストーラーは Apple 社の Bonjour と wavestate Updater アプリケーションをインストールします。Bonjour は、後述するように、USB ネットワークを介して wavestate との通信を可能にします。

重要: インストーラーを実行した後、別途、wavestate Updater アプリケーションを実行する必要があります。

3. インストールが完了した後、NCM または RNDIS ドライバの設定を行っていない場合は、アップデーターを実行する前に設定を行ってください。この場合、インストーラーの最終ページにある「Start Updater after finishing installation」オプションのチェックも外してください。

USB ネットワークを介してコンピューターと通信するために、wavestate はマイクロソフトの NCM 用ドライバー (Windows 10 の場合、wavestate ソフトウェアバージョン 2.0.1 へのアップデート後) またはマイクロソフト独自の RNDIS (Windows 7 および 8、wavestate ソフトウェアバージョン 1.0.6 以前の Windows 10 の場合) を使用しています。wavestate の USB ネットワークを設定するには、以下の手順に従ってください。なお、Windows 7、8、10 では手順が若干異なります。

インストール後、すぐに wavestate が認識されない場合は、コンピューターを再起動してください。

Windows 10 で wavestate バージョン 1.0.6 から初めてアップデートする方への注意事項

バージョン 1.0.6 (またはそれ以前) の wavestate を初めて Windows 10 コンピューターに接続した場合、バージョン 2.0.1 をインストールするためには wavestate を RNDIS デバイスとして設定する必要があります。バージョン 2.0.1 をインストールした後は、再度、NCM デバイスとして設定するよう求められます。ご不便をおかけして申し訳ありません。

パート2: USB ネットワークを設定する

RNDIS の設定: Windows 7/8

wavestate を Windows 7 または 8 のコンピューターに接続すると、デバイス・マネージャーの「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー」と「ほかのデバイス」にアイテムが追加されます。

1. wavestate をコンピューターと USB で接続します。
2. デバイス・マネージャーを開き、新しい RNDIS デバイスが「ほかのデバイス」に現れることを確認します。
3. その RNDIS を右クリックしてドライバーソフトウェアの更新 (Windows 7) あるいはドライバーの更新 (Windows 8) を選択します。
4. 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択します。
5. 「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します」を選択します
6. 一覧から「ネットワークアダプター」を選択し、「次へ」をクリックします。
7. 製造元から「Microsoft Corporation」(Windows 7) または「Microsoft」(Windows 8) を選択し
8. ネットワークアダプターとして「Remote NDIS Compatible Device」を選択し、「次へ」をクリックします。
9. ドライバーの更新警告というダイアログが現れます。「はい」を選択してドライバーのインストールを続けてください。

ドライバーのインストールが終わるまで待ちましょう。

RNDIS の設定 : Windows 10

重要:ソフトウェアバージョン 1.0.6 以前の wavestate に接続する場合は、RNDIS を使用する必要があります。

1. wavestate 上で、USB ネットワークのパラメータが RNDIS に設定されていることを確認します。
詳細は1ページ目の「USB ネットワークの設定」をご参照ください。設定を変更した場合は、次のステップへ進む前に wavestate を再起動してください。
2. wavestate をコンピューターと USB で接続します。
3. デバイス・マネージャーを開き、新しい RNDIS デバイスが "ほかのデバイス" に現れることを確認します。
4. その RNDIS を右クリックして「ドライバーの更新」を選択します。
5. 「コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します」を選択します。
6. 「コンピューター上のデバイス ドライバーの一覧から選択します」を選択します。
7. 一覧から「ネットワークアダプター」を選択します。
8. 製造元から「Microsoft」を選択します。
9. ネットワークアダプターとして「USB RNDIS Adapter」を選択します。
10. 「次へ」をクリックします。

ドライバーのインストールが終わるまで待ちましょう。

NCM の設定 : Windows 10

重要:NCM は wavestate ソフトウェアのバージョン 2.0.1 以降にのみ対応しています。1.0.6 が動作する wavestate をアップデートする場合は、RNDIS を使用してアップデートを行い、アップデート完了後に NCM に切り替える必要があります。

1. wavestate 上で、USB ネットワークのパラメータが NCM に設定されていることを確認します。
詳細は1ページ目の「USB ネットワークの設定」をご参照ください。設定を変更した場合は、次のステップに進む前に wavestate を再起動してください。
2. wavestate をコンピューターと USB で接続します。
3. デバイス・マネージャーを開き、新しい CDC NCM デバイスが "ほかのデバイス" に現れることを確認します。
4. 新しい NCM デバイスを右クリックし、「ドライバーの更新」を選択します。。
5. 「コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します」を選択します。
6. 「コンピューター上のデバイス ドライバーの一覧から選択します」を選択します。
7. 一覧から「ネットワークアダプター」を選択します。
8. 製造元から「Microsoft」を選択します。
9. ネットワークアダプターとして「UsbNCM Host Device」を選択します。
10. 「次へ」をクリックします。

ドライバーのインストールが終わるまで待ちましょう。

パート 3: アップデーターを実行する

USB ネットワークの設定が完了したら、アップデーターを実行することができます。

1. wavestate をコンピューターと USB で接続します。
2. wavestate Updater 2.0.1 アプリケーションを実行します。アプリケーションはスタートメニューから「すべてのプログラム > KORG > wavestate」から選択してください。

Updater は接続中の wavestate を認識し、wavestate にインストール中のバージョンとこれからインストールするバージョンを表示します。

3. Start ボタンを押して、アップデートを開始します。

重要:アップデーターの実行中は wavestate の電源を切ったり、コンピューターとの接続を切らないようご注意ください。

wavestate のディスプレイにアップデートが進行中であることを示すメッセージが表示されます。アップデート中に wavestate は再起動したり、スクリーンが数秒何も表示されない状態になることがあります。wavestate の再起動が終了したら、アップデートは完了です。

4. 7ページの「アップデートを確認しましょう」の手順に従ってください。

パート4 (オプション) Windows 10 の MIDI ドライバー名をリセットする

wavestate を Windows 10 のコンピューターに接続すると、USB MIDI ドライバーが自動的にインストールされます。インストール時に、MIDI ドライバーの名前が恒久的に設定されます。

今回から wavestate は、わかりやすい名前 (“wavestate” とシステム設定ページのシステムID番号) を Windows に提供するようになりましたが、その名前を表示するためには、以下の手順を踏む必要があります。

1. wavestate が接続されている状態で、デバイスマネージャーを開き、“サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー”を選択します。
2. 「USB MIDI」を選択します。これは wavestate の MIDI ドライバの以前の名前です。
3. 「USB MIDI」を右クリックして、「デバイスのアンインストール」を選択します。
4. アンインストールが完了したら、wavestate の USB ケーブルを外します。
5. 最後に、USB ケーブルを再接続します。

Windows は、wavestate 用の新しい USB MIDI ドライバーを、新しい名前でインストールします。

なお、wavestate のシステム ID を変更し、その変更を Windows に表示させたい場合は、上記の作業を繰り返す必要があります。

「Tools」メニュー

「Update Via USB Boot Mode」(USB ブートモードによる更新)

これにより、ネットワーク接続ができない場合でも、wavestate のソフトウェアをアップデートすることができます。

1. 始める前に、wavestate をオフにしてください。
2. wavestate を USB ケーブルでコンピューターに接続します。
3. 「PERFORMANCE MOD KNOBS」、「MASTER」、「NOTE ADVANCE」ボタンを同時に押し続けます。
4. 3つのボタンを押しながら、wavestate の背面にある電源ボタンを押して、電源を入れます。
5. wavestate ディスプレイに「USB Boot Mode」というテキストが表示されたら成功です。押し続けていた3つのボタンを放します。
6. wavestate Updater アプリケーションで、「Tools」メニューを開き、「Update Via USB Boot Mode」コマンドを選択します。

「Start wavestate in USB Boot Mode」というタイトルのウィンドウがあらわれ、このガイドで記載している更新方法手順(英語)が表示されます。

7. 「OK」ボタンを押して続行します。

注:[OK]を押すと、リモートボリューム上のファイルへのアクセスに関するシステムメッセージが表示される場合があります。その場合は、「OK」を押してアクセスを許可します。

その後、いくつかの進行状況メッセージが表示されます。最初のブートモードプロセスが完了すると、「Files written successfully」というタイトルの新しいウィンドウが表示されます。次に wavestate を再起動してインストール作業を続けます。そのために:

8. wavestate 電源ケーブルを物理的に外します。

電源スイッチはソフトウェアで制御されており、インストールのこの時点では機能しません。ディスクが正しく取り出されていないというシステムメッセージが表示される場合があります。このメッセージは無視してかまいません。

9. wavestate 電源ケーブルを再接続し、wavestate をオンにします。

wavestate はソフトウェアアップデートプロセスを開始します。

更新が完了すると、画面が約12秒間暗くなる場合があります。その後、システムは自動的に再起動します。以上でシステムの更新は完了です。

「Restore Boot Partition」ブートパーティションを復元する

これにより、ブートパーティションが復元されます。これは、まれで非常に特殊なトラブルシューティングの状況で役立つ場合があります。必要に応じて、画面の指示に従います。

アップデートを確認しましょう

アップデートを確認しましょう

wavestate のバージョンを確認するには:

1. UTILITY ボタンを押し、それから SHIFT ボタンを押しながら < (PAGE-) ボタンを押します。

以上の操作により ABOUT ページが表示されます。

このアップデートを適用後は 2.0.1 と表示されます。

トラブルシューティング

ソフトウェアが起動しません。

お客様のコンピューターが動作環境に適したものであるか確認ください。

2 ページの「動作環境について」を参照ください。

アップデーター以外のアプリケーションが実行中でないか確認してください。

他のアプリケーションが実行中の場合、何らかの干渉が起こる恐れがあります。

“Waiting for device” メッセージが表示され、wavestate と接続できません。

お客様の wavestate が USB で接続されていることを確認してください。

Updater は USB での接続を必要とします。5-din MIDI で通信することはできません。

USB ハブなどを使用せず、直接 wavestate と接続してください

USB ハブによっては、接続が不安定になる場合があります。

異なる USB ケーブルを試してみてください。

USB ケーブルによっては、接続が不安定になる場合があります。

接続したコンピューターに wavestate が検出されていることを確認してください。

Windows 7/8/10: デバイスマネージャーを開き (3 ページの「パート 2: USB ネットワークを設定する」の手順を参照)、「ほかのデバイス」タブを確認します。wavestate が表示されない場合は、NCM または RNDIS の設定手順を繰り返してください。

Mac OS: アプリケーションフォルダーにあるシステム環境設定を起動し、ネットワークパネルを選択します。ウィンドウの左側にあるネットワークとネットワークデバイスのリストを確認してください。

ソフトウェアで使用するネットワークポートがブロックされていないか確認してください。

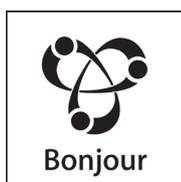
wavestate と USB を通じたネットワーク通信する際に、Updater は TCP ポート 50000 と 50001 を使用します。また、Bonjour は UDP ポート 5353 を使用します。この通信は、外部サーバーやルーターで設定されているファイアウォールには影響を受けませんが、使用しているコンピューターで設定しているソフトウェア・ファイアウォールによってブロックされる恐れがあります。TCP ポート 50000 および 50001、UDP ポート 5353 がブロックされていないことを確認ください。

VPNソフトウェアを無効にする

一部のユーザーは、VPNソフトウェアが wavestate への通信を妨害する可能性があるとして報告しています。

「Update Via USB Boot Mode」を使用してみてください

7 ページの「USB ブートモードによる更新」を参照してください。



Apple、Mac、Mac ロゴ、Bonjour、Bonjour ロゴ、および Bonjour のシンボルは、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Windows 7、Windows 8.1、および Windows 10 は、米国および他の国々で登録された Microsoft Corporation の商標です。その他全ての商品名および社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。